

## GIS基礎〔初めてのGIS〕Ⅱ期の研修員を募集します！

## ～GISを使ってみよう～【集合研修】

GIS(地理情報システム):位置情報を持ったデータを地図上で管理・加工・表示し、検索や分析などを可能にするシステムです

初めてGISに触れる方など初級者の方を対象とし、GISソフト(QGIS)の基本操作を実習により学べる研修です。講義では、GISの活用にあたって必要な地理空間情報に関わる基礎知識を修得できます。

## ■研修内容

(1) 地理空間情報及びGISの基礎、利活用事例による地理空間情報活用の知識、業務の効率化や行政サービスの向上に資する知見の修得

(2) GISソフトを用いた実習により、GISの基本操作、背景地図の表示、画像出力、アドレスマッチングなど地理空間情報を扱う操作技術の修得  
※実習には無償で利用可能なGISソフト「QGIS」を使用します。

## ■対象者(定員20名)

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等又は団体の職員でGISや地理空間情報の知識を必要とする者

※役職、経験年数、事務系・技術系の職種は問いません。

## ■研修期間・場所・経費

期間：令和5年12月4日(月)～12月8日(金) 5日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

経費：食費 1,550円/日 寮費 1,250円/日

テキスト代 15,000円予定

## ■募集期間

令和5年10月23日(月)まで

募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

(<https://www.col.mlit.go.jp/>)

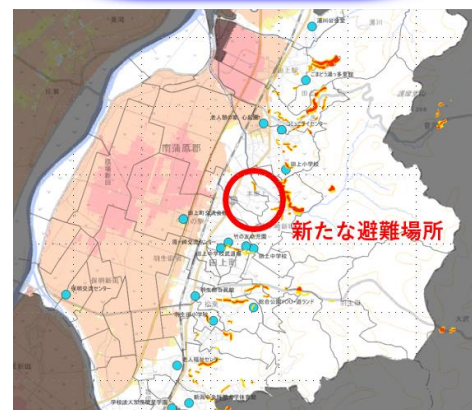
令和5年度研修(I期)での参加者の声(一部抜粋)

- GISの概念や利用事例についての基本的知識と、QGISの操作方法についての実践的な知識を得ることができた。(団体職員)
- よく学び(インプット)、学びを活かした発表をし(アウトプット)、と大変充実した5日間を送ることができた。(国の職員)
- さまざまな意見をいろいろな人から聞くことができ、参考になった。(地方公共団体職員)

## GIS実習のイメージ



## 課題研究例



洪水による浸水被害や土砂災害の危険性を可視化し、災害リスクの少ない避難所の設置位置を検討

問い合わせ先:

国土交通大学校 測量部  
地理空間情報科 佐藤、小清水  
メール col-soku-chiri@gxb.mlit.go.jp  
電話 042-321-0957  
FAX 042-321-8057



国土交通省

国土交通大学校

College of Land, Infrastructure, Transport and Tourism